

## 学校関係者評価

※ 評価Ⅲの基準

4:よく取り組んでおり、成果が大きい  
2:取り組んでいるが成果が十分でない

3:熱心に取り組んでおり、今後が期待できる  
1:取組が不十分である

学校関係者意見等	評価Ⅲ
<p>1 学ぶ力と健やかな体の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国学調の結果は下がったようであるが、学力向上に向けた取組を学校全体で推進することはできており、今後も頑張って子ども達の学力を向上させてほしい。</li> <li>・子どもが楽しく学べる環境づくりがされており、基礎学力の定着が感じられる。今後もひとりひとりに合った丁寧な指導を期待する。</li> <li>・放課後に公園で元気に遊ぶ子ども達が少なくなっているように感じる。体力向上のための取組を一層充実させてほしい。</li> </ul>	3.4
<p>2 多様性と包摂性のある教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サポートルームにおける対応等、不登校への対応が充実してきている。</li> <li>・特別支援学級では、教職員が児童ひとりひとりに応じてきめ細かに対応していた。</li> <li>・日本語指導が必要な児童への支援など、今の教職員は頑張っていると思う。</li> <li>・ひとりひとりに配慮された指導で、子ども達は安心して学校生活を送れていると感じる。</li> </ul>	3.3
<p>3 豊かな心の育成といじめ防止の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登下校の様子を見ると、子ども達はみな仲が良いように見える。</li> <li>・思いやりの心を育てる取組がされており、安心できる環境である。</li> <li>・いじめは昔と異なり、SNSに関するものなど、陰湿になっているのではないか。</li> <li>・道徳教育の充実が今後も必要。子どもの道徳性を育てることで、人としての善悪の判断力、思いやりや責任感、社会との関わり方等の力を身につけさせてほしい。</li> </ul>	3.3
<p>4 教育環境の整備と教員の育成・勤務環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2学期から木曜日が短縮校時になったようであるが、下校時の見守りのこともあるので、そのような時は地域にもあらかじめ教えてほしい。</li> <li>・子ども達が安全な環境で学んでいることに感謝している。今後も無理のない態勢を願う。</li> <li>・タブレットや電子黒板等、教職員は新しいICT機器をよく活用できている。</li> </ul>	3.3
<p>5 家庭地域社会一体となった教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達の挨拶について、家庭へ一層啓発してはどうか。</li> <li>・学校と家庭との連携がとれており、子ども達を安心して通わせることができている。</li> <li>・低学年の昔遊び体験では、地域から多数のゲストティーチャーをお招きして子ども達と触れ合うことができ良かった。</li> <li>・時折、通学路を守らない子がおり、心配である。</li> </ul>	3.3
<p>■教育目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は学校運営上、難しい局面もあったようであるが、学校として課題のひとつひとつに取り組んでいる。</li> <li>・子ども達が安心して成長できる環境づくりがされている。</li> </ul>	3.4
<p>■研究テーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の保護者アンケートでは、授業のわかりやすさに関する項目が改善したようであるが、アンケートの回答率も低く、今後も改善授業改善の取組を充実させていくことが必要であろう。</li> <li>・子ども達が主体的に学べる取組を今後も期待する。</li> </ul>	3.3
■	
評価項目 (A:優れている B:適切である C:おおむね適切である D:要改善)	評価Ⅳ
アンケート等、自己評価の根拠となる資料は適切か	B
自己評価の結果の内容は適切か	B
自己評価の結果を踏まえた今後の改善策は適切か	B